

WAYA!

和 方

宇宙一のおせっかい大作戦

ロケ地マップ



映画

1 comohouse(コモハウス)

愛知万博以来、名古屋が好きで住みついたベーター(マシュー・ロット)が開いたパン屋(ベーター・パン)として映画に登場。実際は手作りのケーキが評判のおしゃれなカフェ。

2 丸一ストア

名古屋の都心ではスーパーが少なくなり、地元では大切なお店。勘太郎が冴子(水野美紀)にノブさんの芝居を観に行こうと誘い般若の顔で睨まれる。

3 キアフルショップ・ミラー

浅見勘太郎(井戸田潤)が切り盛りするクリーニング屋として登場。

4 菓子問屋たつや

円頓寺近くの新道(明道町)は古くから駄菓子の街で有名。たつやは創業60年を超える老舗の菓子問屋。映画では、倉庫が子どもたちの秘密基地という設定。駄菓子の大人買いが楽しい一画。

5 行儀ウキイトウ

映画では牛鳥えり(藤田朋子)の店(アモーレアムール)として登場する洋服店。



7 パルデョフイ

円頓寺商店街に新しい風を吹き込んだ、スペイン料理の店。商店街のシャッターを増やさないための店子制度を導入した店として連日夜夜にぎわいを見せている。映画では、新装開店した店として登場。キュートな転校生、牧野奈奈も商店街へとやってきた。

6 肉の丸小

映画では、和也(三輪泉月)をはじめとする子供たちがコロッケを食べていた精肉店。実際もコロッケを販売している。目の前で揚げたアツアツのコロッケを食べながら、商店街や四間道を散策できる。

12 堀川・五條橋

徳川家康の命で名古屋城築城とともに作られた運河。川べりの旧船着き場で、もみじ(矢神久美)がホルンの練習をしたりノブさん(ル一大柴)がたそがれたり、考え事をするには絶好のスポットだが、通常は立入禁止。撮影のために特別に立ち入りを許可された。

9 野田仙

創業が100年を超える老舗の下駄屋。映画ではおせっかいの標的、シゲさん(矢崎滋)が店を継いでいる。実際は、4代目のご主人が下駄職人として気軽なものからオリジナルの下駄まで取り扱っている。

8 西アサヒ

喫茶店王国・名古屋が誇る創業70年の純喫茶。名物は玉子サンド。昭和のおいが店内に充滿しなんと懐かしい雰囲気。映画では、男やもめのマスター、西康弘(モロ師岡)がエッジの効いた手さばきでコーヒーを淹れる。実際は名古屋井がすてきなマスターが迎えてくれる。

10 日暮屋(ひぐりや)

鉄板焼屋。映画では、都会での音楽活動を挫折した吉村一郎(小沢一敬)が母親と店を切り盛りする。ロックを志した公一郎だけに、店のメニュー名がロックじみているが、実際はまじめなメニュー名。

11 四間道(しけみち)

円頓寺商店街から一步入ったところに古い土蔵や町家が軒を連ねている。趣のある古い屋敷を利用したレストランやギャラリーもあるが、劇中で皆がお参りする屋根神様も祀られている。



その他ロケ地と周辺の見どころ

A トヨタテクノミュージアム 産業技術記念館



モノづくりの大切さや素晴らしさを伝えるため、織機機械技術と自動車技術の変遷を実際に動く機械等で展示紹介。

名古屋市西区則武新町4-1-35 TEL: 052-551-6115 9:30~17:00
地下鉄「亀島」下車10分、名鉄「栄生」下車3分、なごや観光ルートバスメーグル「産業技術記念館」下車すぐ。

B 名古屋城



慶長17年(1612)、徳川家康の子義直の居城として築城。天守閣と本丸御殿は戦災で焼失したが、昭和34年に天守閣を再建、現在、本丸御殿の復元工事を進めている。平成30年完成予定。

名古屋市中区本丸1-1 TEL: 052-231-1700
9:00~16:30(天守閣は16:00までに入場) 地下鉄「市役所」徒歩5分

13 鈴蘭南座



シゲさんの旧友で大衆演劇の役者として活躍するノブさんの公演が行われる劇場として登場。

名古屋市北区大曾根1-15-3 TEL: 052-916-1970
名鉄瀬戸線「森下」徒歩5分、地下鉄「志賀本道」「平安通」徒歩5分



14 ノリタケの森



和也が車いすの老人伊丹丹之助(殿部公)に遺言書を届けたことを伝えるシーンがノリタケの森で撮影された。ノリタケの森は陶磁器メーカーのノリタケが2004年の創業100周年を記念してオープンした陶磁器に関する複合施設。

名古屋市西区則武新町3-1-36 TEL: 052-561-7290
物販施設: 10:00~18:00(クラフトセンター、森村・大倉記念館CANVASIは17:00まで、レストランは11:30~22:00)
地下鉄「亀島」下車5分、市バス「ノリタケの森」下車すぐ。



■古波津 陽 監督のコメント

映画「WAYA!」は「おせっかい」がテーマになっています。それは詰まるところ、隣人愛。円頓寺の商店街を何度も歩き、そう感じながらこの物語を練り上げました。町の魅力は人の魅力です。立ち止まって「町」という物語に触れれば、「WAYA!」の世界をもっと深く味わえるかもしれません。

■あらすじ

舞台は名古屋駅と名古屋城を結ぶ、円頓寺商店街。都会を目指す若者が絶えない中、自分流の商売を続ける面々で理事会を開いている。議題は年末の催し。この30年間商店街を支えてきた下駄屋のシゲさんのためにサプライズで旧友とご対面をセッティングすることに。小さなウソが巻き起こす、大きな奇跡を描いた涙と笑いの人情喜劇。

■作品概要

□監督・脚本/古波津 陽 □主な出演者/井戸田潤(スピードワゴン)、水野美紀、三輪泉月、ルー大柴、矢崎滋、藤田朋子、モロ師岡、小島範子、小沢一敬(スピードワゴン)、服部公、マシュー・ロット、矢神久美(SKE48)、松井珠里奈(SKE48) □企画/なごや下町商店街ムービー製作委員会 □製作/WAYA! 有限責任事業組合 □配給/ゴー・シネマ 2011年 日本 101分

■なごや・ロケーション・ナビとは

平成13年9月、映画やドラマなどの撮影誘致・支援を通じて名古屋の知名度向上や都市のイメージアップ、また経済活性化などを目指す非営利組織(フィルム・コミッション)を名古屋観光コンベンションビューロー内に開設しました。主な業務はロケ地情報の提供・提案。映像製作者からの依頼に応じてイメージに近い場所を探し、撮影交渉をして情報を提供します。その他、スタッフの宿泊施設や弁当屋の紹介、エキストラの手配など、撮影がスムーズに行われるためのお手伝いをします。

■エキストラ募集中!

なごや・ロケーション・ナビでは、エキストラの登録制度を行っています。これは映画やドラマなどにボランティアでエキストラとして出演していただける方に、製作者からのご要望に応じて出演の案内や依頼を行うものです。これまでに延べ4000名を超える方に登録をいただいています。年齢、性別や専門的な演技経験は問いませんので、お気軽にご登録ください。



エキストラ登録をはじめ、詳しい情報はホームページをご覧ください。

なごや・ロケーション・ナビ 検索

お問い合わせ

TEL: 052-202-1145 FAX: 052-231-0922 e-mail: nagoyaln@ncvb.or.jp

〒4600008 名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル11F 公益財団法人名古屋観光コンベンションビューロー内